

# 令和元年度 「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報



令和元年度  
「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

群馬県

## 例 言

1. 本書は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録年度を起点とし、各年度における出来事や、保存修理、モニタリング結果、普及啓発及び調査研究等の事業の実施状況の概要を年度ごとに記録して冊子としてまとめることで、今後の世界遺産関係事業の実施のための参考とするとともに、本書を公開し、世界遺産を将来の世代に継承するための取組について広く周知することを目的として作成したものである。
2. 本書の編集は、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町の協力のもと、群馬県地域創生部文化振興課が行った。

### —(表紙写真)—

- (左上) 富岡製糸場 西置繭所  
(右上) 田島弥平旧宅 別荘工事の様子  
(左下) 高山社跡 全景  
(右下) 荒船風穴 番舎遺構ゾーン整備工事の様子

## 目 次

### 第1章 令和元年度の主な出来事

1. 世界遺産登録5周年記念式典 … 2
2. 保存修理事業の進展 … 3
3. 令和元年東日本台風(台風第19号)による被害状況 … 7
4. 新型コロナウイルス感染症の影響 … 10
5. 群馬県立世界遺産センター  
「世界を変える<sup>いと</sup>生糸の力」研究所の設置 … 11

### 第2章 構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

1. 主な文化財保存事業の実施状況 … 16
2. 主な現状変更及びき損届一覧 … 19
3. 群馬県世界遺産協議会及び各市町における有識者委員会の実施状況 … 24
4. 各構成資産への来訪者数の推移 … 26
5. 周辺整備の状況 … 28
6. 群馬県及び各市町における基金の状況 … 30
7. 調査研究事業の実施状況 … 31
8. 日本遺産・ぐんま絹遺産 … 32

### 第3章 普及関連事業の実施状況

1. 世界文化遺産登録5周年記念事業  
「シルク博」 … 34
2. 絹文化継承プロジェクト … 35
3. 日本遺産コラム風旅ガイド  
WEBランディングページ … 36
4. 各市町における普及関連事業 … 37
5. 主な民間の活動 … 38
6. 群馬県及び各市町からの発行物一覧  
群馬県提供写真利用許諾件数 … 41

### 県及び各市町の組織・体制 … 42

### 利用案内 … 43

# 第 1 章

## 令和元年度の主な出来事

## 1. 世界遺産登録5周年記念式典

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録5周年を記念して、「次世代につなぐ世界遺産」をテーマに構成4市町や関係団体と連携し、県民参加による記念式典及び記念講演会を開催した。

(1) 日程：令和元年6月22日（土）

(2) 場所：富岡製糸場（首長館）

(3) 主催：群馬県

(4) 共催：富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町

(5) 内容：

◇「ガイドンス VR 映像」お披露目

※世界遺産センター映像シアターで上映するコンテンツ

◇記念講演「伝統と革新—群馬・世界遺産の歴史」

講師：石井 寛治氏（東京大学名誉教授、県世界遺産専門委員会委員）

(6) 関連行事（イベント）：

◇5周年記念マルシェ：しるくる広場（富岡市庁舎前）

参加団体：構成4市町、日本遺産構成4市町村、世界遺産所在県立4高校等

内 容：資産解説、活動発表、各種体験、飲食・物販等

◇記念コンサート（富岡市主催）：東置繭所



記念講演



記念コンサート



記念マルシェ

## 2. 保存修理事業の進展

### (1) 富岡製糸場

富岡市では、平成24年10月に策定された「史跡・重要文化財（建造物）旧富岡製糸場整備活用計画」に基づき、30年に及ぶ建造物群の保存修理が計画されており、大規模な工事では最初となる西置繭所の修理が平成26年度から7か年計画で開始された。令和元年度はその6か年目にあたる。

#### ・西置繭所

平成29年度から3か年工事として発注した、保存修理（組立2）工事は12月に完了し、平成30年度から3か年工事として発注した整備活用工事を行っている。

令和元年度は素屋根の解体を行い、修理のため取り外していた避雷針の復旧を行った。また、整備活用工事では硝子の壁・天井を耐震補強の鉄骨に取り付け、既存の床材の上に新たな床を新設し、既存の空間に新たな部屋を設けた。



素屋根解体



避雷針復旧



間仕切新設



ギャラリー整備

## (2) 田島弥平旧宅

伊勢崎市では、平成28年3月に策定した「史跡田島弥平旧宅整備基本計画」に基づき、保存修理や整備活用を計画している。別荘と呼ばれる建物は、現存している建造物の中で最古のものである可能性があり、また、屋根の劣化破損による漏水、瓦のずれ等も厳しい状況であるため、建造物の修理としては最初に着手することとした。平成30年3月に策定した「田島弥平旧宅別荘及び冷蔵庫跡整備実施設計」を基に平成30年7月より史跡田島弥平旧宅別荘整備工事を開始し今年度で2か年目の整備を行った。

### ・別荘

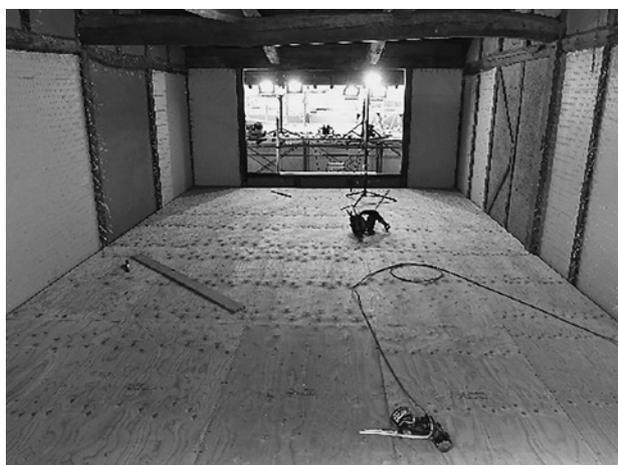
令和元年度に行った工事は次のとおりである。木工事では、下見板の設置を行うとともに、現存しない香月楼の痕跡が確認された東側側面に押縁による表示を行い、左官工事では、荒壁を施工し、耐震補強工事は2階床の補強を行った。また、屋根工事では、補足瓦の製作と大屋根部の瓦の葺き替えを実施した。



下見板



荒壁



2階床



瓦葺き

### (3) 高山社跡

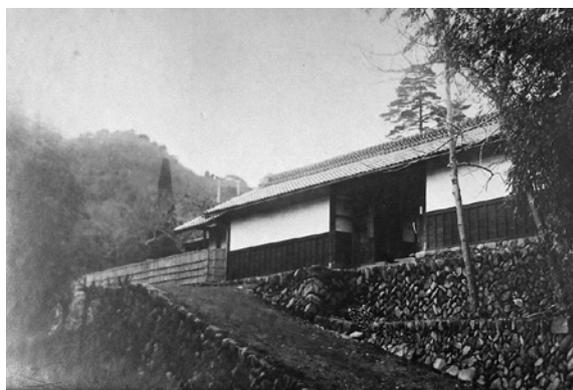
藤岡市では、平成25年3月に策定した「史跡高山社跡整備活用基本計画」に基づき、保存修理や整備活用を計画している。長屋門の修復・補強工事について、平成27年度に着手し平成30年度に完成後、平成31年4月より一般公開を開始している。このほか、修景整備工事として長屋門西側にあった既存のブロック塀を撤去し、高山社分教場時代に設置されていた竹垣に戻した。また、敷地南面に築かれている石垣は平成30年度より修復工事に着手し、令和元年度には2期工事が完了し、令和2年度に完成する予定である。

#### ・南面竹垣

令和元年8月から工事を着手し、これまであった長屋門西側はブロック塀を撤去して、当時高山社分教場にあったころの竹垣の状態に戻した。

#### ・石垣修復工事（第2期）

令和元年10月29日より石垣修復工事に伴う石垣解体（第2期）を実施。解体した石材数は489個（内番号を付与し修復予定石材は422個）、解体した範囲は平成30年度（1期工事）に行われた石垣解体工事の下部（標高179.15mより上部）及びその東側（平成30年度解体箇所より5m東側、標高180.5m付近より上部）、長屋門前（延石より上部、標高181.1m付近より上部）に渡って解体された。うち、180.5mまで積戻しをした。



南面竹垣（分教場時代）



南面竹垣（完成後）



石垣修復工事（第2期）石垣解体の様子



石垣修復工事（第2期）石垣積み上げの様子

#### (4) 荒船風穴

下仁田町では、平成28年3月に策定した「荒船風穴蚕種貯蔵所跡整備基本計画」に基づき、整備を進めている。令和元年度は番舎遺構ゾーンの内、平地部分の整備を予定していたが、令和元年東日本台風（台風第19号）の影響により令和2年7月31日まで工期が延長している。

番舎遺構ゾーンは番舎（管理棟）関連施設跡が存在し、まとまった面積の平地があり、風穴が俯瞰できる場所である。そのため、地下に埋蔵している遺構を保護した上で、番舎関連施設の位置を縁石や舗装で表現し、産業遺産として荒船風穴蚕種貯蔵所跡の全体像を把握できるように整備することとした。

#### 主な工事内容

##### ・排水対策

見学場所と通路がある平地部分は傾斜があり、昨今の局所的な降雨を考慮すると排水施設の設置が必要である。そこで、現況地盤の掘削はせずに盛土によって傾斜を調整して側溝を設置し、見学場所の奥から史跡入口の方へ排水を行う。側溝の蓋については、遺構表現に配慮して表面に出る幅を最小限に抑えたものとする。また、コンクリート土留めは、景観への影響を最小限にするため擬土仕上げとし、下部に盛土を行う。

##### ・遺構表現

発掘調査の結果などに基づき、番舎関連施設（番舎、便所、作業小屋、物置、2つの貯水槽と池を結ぶ導水管、給水を行う架空送水管）の建物の外形や埋設管のルートを縁石や色の異なる舗装等で地表面に明示する。

##### ・舗装

これまで砂利敷きで傾斜や段差があった見学路を、気象や景観、排水、バリアフリー対応などを考慮した上で透水性洗い出しコンクリートで舗装する。また、舗装部分の東側には車椅子用の脱輪防止柵を設置する。



側溝とコンクリート土留め



縁石による遺構表現 写真は物置  
一部に日本語と英語で「物置」と刻まれている

### 3. 令和元年東日本台風（台風第19号）による被害状況

令和元年10月10日から13日にかけて日本列島に接近・通過した令和元年東日本台風（台風第19号）により、東日本から東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となり、各構成資産及びその周辺にも被害を及ぼした。被害状況は以下のとおりである。なお、世界遺産としての顕著な普遍的価値（OUV）に影響する被害はなかった。

#### （1）富岡製糸場

##### ①ガラスの破損

繰糸所（北西面）の窓ガラス及び食堂と繰糸所をつなぐ渡り廊下のガラスがそれぞれ1枚破損した。

##### ②樹木の被害

白樺（昭和44年、平成天皇同皇后陛下（皇太子時行啓）記念樹）の幹折損及び東置繭所西側にある城山樹木（梅の木）が倒れた。



繰糸所高窓のガラス1枚破損



廊下（事務所連絡）木製建具ガラス1枚破損



白樺折損

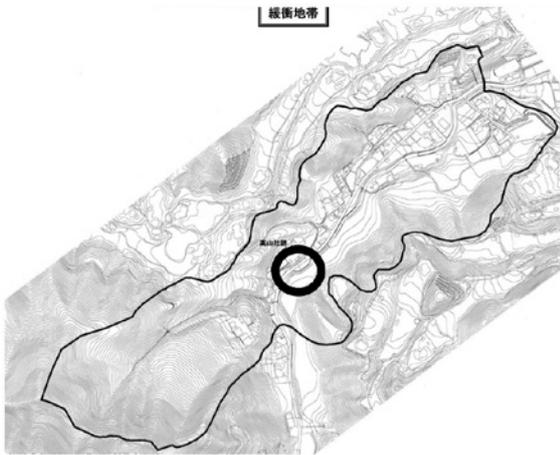


梅倒木

## (2) 高山社跡

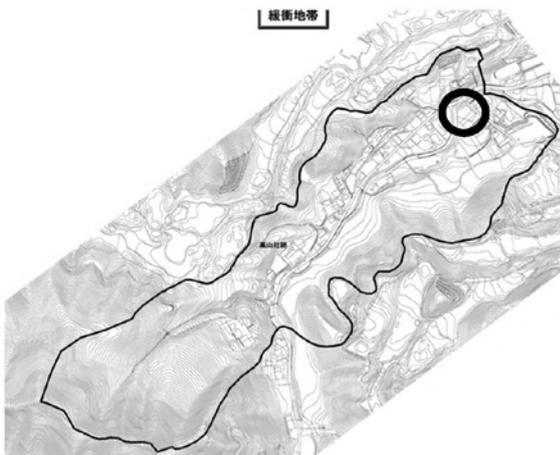
### ①三名川（左岸）高山社50m下流（高山社跡周辺）

異常出水により路側が削られ、道路が陥没するおそれが出た。



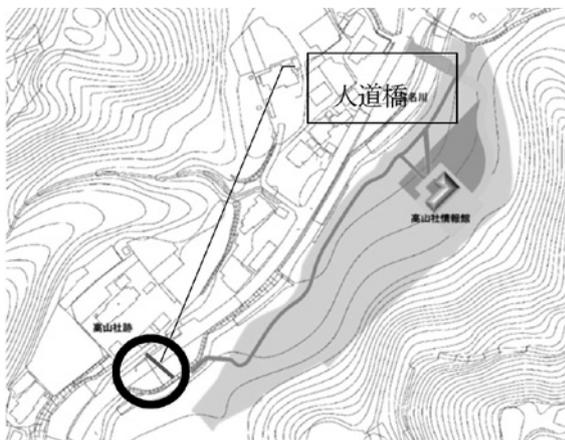
### ②三名川（右岸）吉田橋上流100m（高山社跡周辺）

ブロック積の背面の土砂等がブロック積の下から河川へ流出した。



### ③高山社跡仮設人道橋（高山社跡周辺）

高山社跡仮設人道橋に流木等が堆積した。



### (3) 荒船風穴

史跡内は台風による被害はなかったが、来場者の安全のため10月11日から10月31日は見学を中止した。

#### ① 荒船風穴見学路

史跡北西の沢が氾濫して、史跡範囲に隣接する見学台の下や見学路に流れ込んだため、見学路のゴムマットの押し上げや路肩の沈下が発生した。

#### ② 下仁田浅科線、町道4406号線、荒船風穴駐車場

道路の一部で土砂の流入や舗装の洗堀がみられ、下仁田浅科線の市野萱大橋付近から国道254号線旧道合流地点までの約4.0kmは10月24日まで通行止めであった。また、荒船風穴駐車場でも一部浸水や洗堀が発生した。



見学路の路肩の沈下



下仁田浅科線への土砂流入

#### 4. 新型コロナウイルス感染症の影響

令和2年1月、国内初の新型コロナウイルス感染者が確認され、感染拡大のおそれが懸念される中での外出自粛の要請、さらには構成資産における閉場や見学休止等を余儀なくされた結果、冬期閉鎖中の荒船風穴を除く構成資産において、同年3月の入場者数が大きく減少することとなった。

また、同年3月27日にオープンを予定していた世界遺産センターについては、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、開館及び記念セレモニーを延期した。

##### ◇令和2年3月の入場者数

	令和2年3月	平成31年3月	対前年同月比
富岡製糸場	7,999人	36,282人	22.1%
田島弥平旧宅	575人	1,361人	42.3%
高山社跡	564人	1,546人	36.5%
3資産合計	9,138人	39,189人	23.3%

## 5. 群馬県立世界遺産センター「世界を変える糸の力」研究所の設置

平成25年度に「富岡製糸場と絹産業遺産群」総合管理活用機構検討委員会がとりまとめた「総合管理活用に関する機構（体制）基本構想」に基づき、整備を進めてきた群馬県立世界遺産センターを設置した。

### （1）概要

- ・名称 群馬県立世界遺産センター
- ・愛称 「世界を変える糸の力」研究所（略称：セカイト）
- ・所在地 群馬県富岡市富岡1450-1
- ・運営 県による直営
- ・展示面積 約420㎡（1階、2階各約210㎡）
- ・入館料 無料
- ・開館時間 9：00～17：00
- ・休館日 3月～11月 毎月最終水曜日※  
12月～2月 毎週水曜日※



世界遺産センター外観

- ※祝日の場合は翌日  
12月29日～31日
- ・建物 世界遺産センターは、富岡市が所有し改修を行った富岡倉庫1号倉庫に設置した。この建物は、明治34年（推定）に建てられた繭の保管等に使用されたレンガ造りの倉庫である。建物の改修の設計は、隈研吾建築都市設計事務所が行い、糸をイメージする炭素繊維を耐震補強に使っていることなどが特徴である。

### （2）運営方針

#### ①業務内容

情報発信、普及啓発、調査研究、人材育成、4資産の包括的保存管理指導

#### ②情報発信の考え方

- ・世界遺産としての価値をわかりやすく紹介・解説し、4資産で1つの世界遺産であるという全体像が把握できるようにする。
- ・世界遺産の構成4資産だけでなく、絹産業、ぐんま絹遺産、日本遺産などについても総合的に情報発信・解説する。
- ・世界遺産センターへの来場をきっかけに、各資産、ぐんま絹遺産、日本遺産を周遊してもらうことを狙う。

### (3) 整備費用

182,023千円

(内訳)	・ 展示設計等	12,418千円
	・ 展示製作費	162,814千円
	・ その他の整備費	6,791千円

### (4) 設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則

施設の設置に当たり、群馬県立世界遺産センターの設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則を令和元年12月24日に公布、令和2年3月27日に施行した。

### (5) 設立日

令和2年3月27日

※ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般公開が延期となり、令和2年6月1日にオープンした。

### (6) 展示内容

各展示コーナーと内容は次のとおり。

#### ①世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」

世界遺産としての価値や世界的に見た絹産業の歴史・技術の発展などを紹介している。

#### ②シアター

横約7.7m×縦約3mの大スクリーンで、稼働していた4資産を高精細CGで再現した映像を上映。稼働していた当時の資産にいるかのような雰囲気を楽しむことができる。

#### ③世界を変える4つの資産

4資産の価値や現地での見どころをパネルと映像で紹介している。また、「まゆ玉テーブル」という繭のかたちをしている展示で、高品質な生糸の大量生産に貢献した4資産の連携やそれぞれのつながりなどを楽しみながら理解できる。

#### ④ぐんまの絹文化

県内各地に残る多くの絹に係る文化財等や群馬の絹文化について紹介している。

#### ⑤絹の国ぐんま情報コーナー

4資産や絹遺産を見学するための情報や周辺の観光情報等を提供している。



シアター



世界を変える4つの資産



ぐんまの絹文化

(7) 職員体制 (令和2年3月27日時点)

- ・ 名 誉 顧 問 (非常勤特別職) 石井 寛治氏 (東京大学名誉教授、専門分野：日本経済史)
- ・ 県 職 員 (正規) 6名 (内4名は世界遺産課と兼務)
- ・ 再任用職員 1名 (世界遺産課と兼務)
- ・ 市町派遣職員 1名 (世界遺産課と兼務)
- ・ 非常勤嘱託職員 (解説員) 5名

(8) 愛称及びロゴマーク

条例で定める名称は、「群馬県立世界遺産センター」であるが、多くの方に親しみをもって足を運んでもらえる場所となるよう『「世界を変える生糸いとの力」研究所』(略称：セカイト)という愛称を付けた。この愛称には、世界遺産の価値を端的に伝えとともに、これからも研究を続け、訪れるたびにワクワクする場にしたいという願いを込めている。

また、ロゴマークを製作、「セカイト」の名称を適切に使用できるようにするための商標出願をした。



SEKAITO

ロゴマーク

(9) その他実施した主なもの

上記の他、施設の設置のため主に次のことを行った。

- ① 事 務 室 職員が勤務する事務室を、施設の隣接地に設置した。
- ② 各種パンフレット 施設を紹介するパンフレットや展示を外国語で紹介する多言語パンフレット等を製作した。
- ③ ホームページの製作 施設を紹介するためのホームページを製作した。
- ④ 案内看板 施設へ誘導するための案内看板等を設置した。

## 第 2 章

構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

## 1. 主な文化財保存事業の実施状況

令和元年度に各構成資産で行われた主な文化財保存事業については以下のとおりである。

### (1) 富岡製糸場

#### ①西置繭所（詳細は第1章（3頁）を参照）

平成26年度からの7か年計画の6か年目にあたり、保存修理工事では、素屋根の解体が完了した。また、整備活用工事では既存の空間の中に新たにギャラリー、ホール等の施工を開始し、令和2年4月に完成した。

#### ②乾燥場・繭扱場保存修理工事

平成26年2月の大雪により被災した乾燥場・繭扱場について保存修理を実施するため、乾燥場については解体調査工事を行い、また繭扱場については耐震補強基礎の施工箇所の土間コンクリートの解体工事を行った。

#### ③総合防災設備

平成30年度から3か年計画の2か年目にあたり、場内消火配管の整備及び自動火災報知設備等の整備を行った。

#### ④社宅85保存整備工事

現状を可能な限り保存する修理を行い、内部は防災拠点及び救護施設として活用するため整備を行った。屋根瓦の葺き替え、内部修繕、耐震補強等を行った。

#### ⑤南面崩落対策工事

平成24年度に富岡製糸場の南側を流れる鎚川に面している法面中段が崩落した。法面の風化と砂岩のオーバーハングがみられたため史跡保護を目的とした恒久工事として、幅およそ70mの範囲について崩落対策工事を行った。

#### ⑥発掘調査

乾燥場・繭扱場保存修理工事に伴う発掘調査、総合防災整備に伴う発掘調査を実施（継続）。西置繭所活用整備、社宅85保存修理に伴う発掘調査を実施（完了）。

### (2) 田島弥平旧宅

#### ①別荘整備工事（詳細は第1章（4頁）を参照）

平成29年度に策定した「田島弥平旧宅別荘及び冷蔵庫跡整備実施設計」に基づき平成30年度より引き続き整備を行った。

#### ②発掘調査

現在整備を行っている別荘は、「隠居」と呼ばれた建造物の一部を移築したと考えられてきたが、文久3年の家相図に描かれている厩の規模と間取りが別荘と一致することが指摘された。そのため新蚕室基壇、及び主屋と新蚕室基壇間の通路を中心に建物の変遷と地業方法を確認する調査を行った。



別荘整備における瓦葺きの状況



発掘調査現地説明会の状況

### (3) 高山社跡

#### ①長屋門前面石垣修復工事（詳細は第1章（5頁）を参照）

石垣に孕みがみられ崩落の危険があるため、平成30年～令和2年度の3か年の予定で実施。平成30年度には3D測量を行い、孕みの範囲の確認と石垣石積みの状況の調査研究及び実施設計を行った。令和元年度の第2期工事において、引き続き解体・積戻しを進めており、標高181.5mまで解体し、幅11.1mに渡って180.5mまで積戻し完了した。令和2年度完了予定。

#### ②高山社跡南面竹垣修景整備工事（詳細は第1章（5頁）を参照）

長屋門西側にあった既存のブロック塀を撤去し、高山社分教場時代に設置されていた竹垣に戻した。

#### ③発掘調査

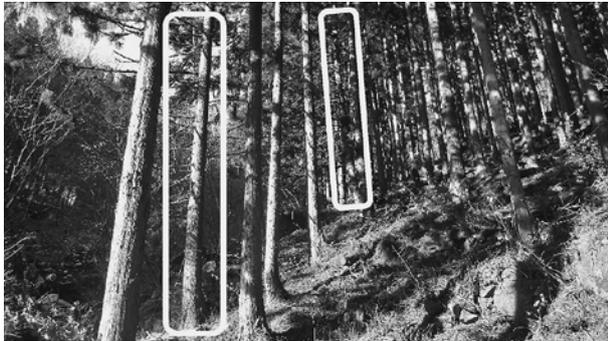
長屋門の西側に延びる石垣について、石垣の地業等に関して、4箇所の試掘トレンチ調査を実施し、石垣の築造状況（裏込め）について調査を実施した。

- ・長屋門西側の石垣では裏込めにグリ石が使われておらず、明治～大正期の西側の古い石垣の構造と異なることが判明。
- ・今回、積み替えられた東側部分の状況に近似することから、石垣の裏の状況では石垣は明治後半期に作られたか、もしくは現在の状況に改変されたものと推測される。

#### (4) 荒船風穴

##### ①支障木伐採

1号風穴の北西側に生え、枝が大きく南側に張り出して視界を遮り、遺構側に重心が傾いていた杉2本を伐採した。



伐採前（白枠内中央の木が対象）



伐採後（白枠内中央が切り株）

##### ②遺構・隣接地岩塊の危険箇所への定点設置、観測

遺構や隣接する岩塊を常時監視し異常を早急に感知するために、平成26年度から定点観測を実施している。令和元年度は6月、8月、11月、2月の4回観測を行った。

トータルステーションNo.14と簡易クラックゲージNo.4はこれまでと同様に移動幅が大きく、動向に注意が必要である。伸縮計の観測結果からは計器下の土層の安定と冬季の特徴が確認でき、その他の観測結果と比較して3号風穴北側の傾きに異常値は出ていないことが確認できた。

- ・石積みに不具合が生じている場所や、今後施設に影響を与える可能性が高い隣接する岩塊など、19箇所トータルステーション（TS）を設置して移動量を観測。
- ・13箇所簡易クラックゲージ（デジタルノギス）により移動量を観測。うち、3箇所は安全確保のため週1回の計測を実施している。
- ・3号風穴北側石積みの1箇所に伸縮計を設置して観測。

## 2. 主な現状変更及びき損届一覧

## 令和元年度 文化財保護法に基づく現状変更届一覧

※重要文化財は文化財保護法第43条、史跡は同第125条による。

## 富岡製糸場

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	富岡市長	社宅76保存修理工事に伴う鉄板敷の一部設置	H31. 4. 1	H31. 4. 1	富岡市教育委員会 教育長	H31. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	
2	富岡市長	観桜会開催	H31. 4. 2	H31. 4. 2	富岡市教育委員会 教育長	H31. 4. 2 ~ H31. 4. 8	H31. 4. 8
3	富岡市長	仮設事務所設置	H31. 4. 25	H31. 4. 25	富岡市教育委員会 教育長	H31. 4. 25 ~ R 2. 3. 31	
4	富岡市長	神田会交流会開催	R 1. 5. 7	R 1. 5. 7	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 5. 10 ~ R 1. 5. 20	R 1. 5. 20
5	富岡市長	場内解説看板統一化	R 1. 5. 20	R 1. 5. 20	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 5. 20 ~ R 1. 6. 10	R 1. 7. 17
6	富岡市長	熱中症対策ミストシャワー設置	R 1. 5. 31	R 1. 5. 31	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 5. 31 ~ R 1. 9. 30	R 1. 10. 1
7	富岡市長	観光ポスターパネル展示	R 1. 6. 7	R 1. 6. 7	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 6. 10 ~ R 3. 6. 9	
8	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業式典及び記念コンサート開催	R 1. 6. 7	R 1. 6. 7	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 6. 20 ~ R 1. 6. 24	R 1. 6. 24
9	富岡市長	首長館ステージ床下補強及びエアコン設置	R 1. 6. 3	R 1. 6. 3	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 6. 4 ~ R 1. 8. 9	R 1. 8. 9
10	富岡市長	「富岡製糸場と絹産業遺産群」ガイドランス VR 映像上映	R 1. 6. 24	R 1. 6. 24	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 6. 25 ~ R 1. 7. 16	R 1. 7. 16
11	富岡市長	七夕イベント開催	R 1. 7. 1	R 1. 7. 1	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 7. 4 ~ R 1. 7. 8	R 1. 7. 8
12	富岡市長	首長館特別公開	R 1. 7. 8	R 1. 7. 8	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 7. 8 ~ R 1. 9. 1	R 1. 9. 2
13	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業企画展「楽しく学ぼう富岡製糸場キッズ検定～目指せ！製糸場博士～」開催	R 1. 7. 8	R 1. 7. 18	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 7. 19 ~ R 1. 8. 21	R 1. 8. 19
14	富岡市長	夏休みワークショップ開催	R 1. 7. 29	R 1. 7. 29	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 18 ~ R 1. 8. 23	R 1. 8. 23
15	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業「特別演奏会」開催	R 1. 8. 5	R 1. 8. 5	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 20 ~ R 1. 8. 25	R 1. 8. 26
16	富岡市長	東京2020応援プログラム「お蚕さんとアスリートを応援しよう！プロジェクト」開催	R 1. 8. 21	R 1. 8. 21	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 21 ~ R 1. 9. 1	R 1. 9. 2
17	富岡市長	西置繭所解説看板設置	R 1. 8. 23	R 1. 8. 23	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 23 ~ R 3. 8. 22	
18	富岡市長	群馬県戦略的文化芸術創造事業「世界遺産劇場」開催	R 1. 8. 29	R 1. 8. 29	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 29 ~ R 1. 9. 10	R 1. 9. 10

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
19	富岡市長	映画「向う岸の太原町（仮）」撮影	R 1. 8. 30	R 1. 8. 30	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 8. 30～ R 1. 9. 16	R 1. 9. 17
20	富岡市長	樹木の伐採及び剪定	R 1. 9. 10	R 1. 9. 10	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 9. 10～ R 2. 2. 20	R 2. 2. 20
21	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業富岡製糸場と「花まゆ展」第1弾【絹が結ぶ縁】開催	R 1. 9. 17	R 1. 9. 17	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 9. 10～ R 1. 10. 21	R 1. 10. 21
22	富岡市長	富岡製糸場開業記念日事業映画「紅い襷」上映	R 1. 9. 27	R 1. 9. 27	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 9. 27～ R 1. 10. 7	R 1. 10. 7
23	富岡市長	首長館特別公開	R 1. 10. 4	R 1. 10. 4	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 10. 4～ R 1. 11. 30	R 1. 12. 1
24	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業「上廣歴史文化フォーラム」開催	R 1. 10. 9	R 1. 10. 9	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 10. 9～ R 1. 10. 20	R 1. 10. 21
25	富岡市長	西置繭所東側廊下屋根保存修理	R 1. 11. 1	R 1. 11. 1	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 1～ R 1. 12. 20	R 1. 12. 20
26	富岡市長	「まちなかトレジャー2019」開催に伴う、開会式及び閉会式の会場設置	R 1. 11. 5	R 1. 11. 5	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 5～ R 1. 11. 10	R 1. 11. 11
27	富岡市長	出土品特別展「ここまでわかった富岡製糸場」開催	R 1. 11. 1	R 1. 11. 1	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 11～ R 1. 12. 2	R 1. 12. 2
28	富岡市長	台風19号の影響による、繰糸所の回転窓ガラス破損修繕に伴う足場設置	R 1. 11. 12	R 1. 11. 12	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 12～ R 1. 12. 27	R 1. 12. 27
29	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業第2弾「特別演奏会」開催	R 1. 11. 12	R 1. 11. 12	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 12～ R 1. 12. 22	R 1. 12. 22
30	富岡市長	総合防災配管敷設	R 1. 11. 14	R 1. 11. 14	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 14～ R 2. 3. 3	R 2. 3. 3
31	富岡市長	イルミネーション装飾及びクリスマスツリー設置	R 1. 11. 19	R 1. 11. 19	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 11. 19～ R 1. 12. 28	R 1. 12. 28
32	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業富岡製糸場と「花まゆ展」第2弾【祝いの花】開催	R 1. 12. 3	R 1. 12. 3	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 12. 3～ R 2. 1. 20	R 2. 1. 20
33	富岡市長	絵手紙公募展開催	R 1. 12. 12	R 1. 12. 12	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 12. 12～ R 2. 2. 24	R 2. 2. 25
34	富岡市長	土日祝日における首長館特別公開	R 1. 12. 13	R 1. 12. 13	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 12. 13～ R 2. 3. 1	R 2. 3. 2
35	富岡市長	繭玉飾り設置	R 1. 12. 24	R 1. 12. 24	富岡市教育委員会 教育長	R 1. 12. 24～ R 2. 1. 20	R 2. 1. 20
36	富岡市長	絵手紙公募展表彰式開催	R 2. 1. 20	R 2. 1. 20	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 1. 20～ R 2. 1. 26	R 2. 1. 27
37	富岡市長	世界遺産登録5周年記念事業富岡製糸場と「花まゆ展」第3弾【未来・無限】開催	R 2. 2. 18	R 2. 2. 18	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 2. 18～ R 2. 3. 30	R 2. 3. 13
38	富岡市長	雨漏り修繕足場設置	R 2. 3. 2	R 2. 3. 2	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 3. 2～ R 2. 3. 31	R 2. 3. 24
39	富岡市長	繰糸所の回転高窓ガラス破損修繕に伴う足場設置	R 2. 3. 6	R 2. 3. 6	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 3. 6～ R 2. 3. 31	R 2. 3. 18

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
40	富岡市長	東京2020オリンピック聖火リレー開催	R 2. 3. 17	R 2. 3. 17	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 3. 17~ R 2. 4. 1	
41	富岡市長	総合防災工事による首長館廊下補強	R 2. 3. 23	R 2. 3. 23	富岡市教育委員会 教育長	R 2. 3. 24~ R 2. 3. 31	R 2. 3. 31

## 田島弥平旧宅

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	伊勢崎市長	発掘調査	H31. 4. 12	R 1. 5. 17	文化庁	R 1. 5. 27~ R 1. 7. 29	R 1. 9. 30

## 高山社跡

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	藤岡市長	南面竹垣修景整備工事実施のため	R 1. 8. 28	R 1. 10. 18	文化庁長官	許可後~ R 2. 3. 31	R 1. 9. 30

## 荒船風穴

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	下仁田町長	番舎遺構ゾーン（平地）整備工事	H31. 4. 15	R 1. 5. 17	文化庁長官	R 1. 8. 28~ R 2. 1. 31	令和元年東日本台風の影響により 工期延長
2	下仁田町長	支障木の伐採事業	R 1. 12. 13	R 1. 12. 13	群馬県教育委員会	R 1. 12. 20~ R 2. 3. 25	R 2. 3. 31
3	下仁田町長	番舎遺構ゾーン（平地）整備工事の令和元年東日本台風の影響による期間変更	R 1. 12. 25	R 2. 2. 10	文化庁長官	R 1. 8. 28~ R 2. 7. 31 (予定)	
4	群馬県知事	世界遺産センター展示のため1号風穴内に温度計測機器を設置	R 2. 2. 13	R 2. 2. 13	群馬県教育委員会	R 2. 3. 6	R 2. 3. 10

## 令和元年度 文化財保護法に基づくき損届一覧

※重要文化財は文化財保護法第33条、史跡は同第120条による。

### 富岡製糸場

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届け日	備考
1	社宅71	老朽化により建具が倒れてガラス4枚を破損。	R 1. 5. 9	R 1. 5. 9	R 1. 5. 9	
2	旧蚕種製造所入口門柱	建設工事のため、クレーン車を入れようとしたところ、門柱をかすり傷2箇所発生。	R 1. 5. 10	R 1. 5. 10	R 1. 5. 10	史跡（顛末書）
3	繰糸所北西面	台風19号が接近し、雨及び強風の影響を受けて、窓ガラス1枚が破損したと考えられる。	R 1. 10. 13	R 1. 10. 13	R 1. 10. 15	
4	白樺の折損 梅の倒木	台風19号が接近し、雨及び強風の影響を受けて、折損及び倒木したと考えられる。	R 1. 10. 12 R 1. 10. 15	R 1. 10. 12 R 1. 10. 15	R 1. 10. 15	
5	廊下（事務所連絡） 北西面	台風19号が接近し、雨及び強風の影響を受けて、窓ガラス1枚が破損したと考えられる。	R 1. 10. 13	R 1. 10. 13	R 1. 10. 15	
6	社宅76	見学者が階段を後ろ向きに上がろうとしたところ、前に倒れそうになり、木製建具に手をかけ、ガラス1枚破損した。	R 1. 10. 27	R 1. 10. 27	R 1. 10. 28	
7	検査人館1棟	富岡市内では強風が吹いていたため、これにより経年劣化した外壁が剥落したと考えられる。	R 1. 12. 31	R 2. 1. 1	R 2. 1. 6	
8	社宅83	富岡市内では強風が吹いていたため、これにより老朽化した窓の下枠が外れ、落下したと考えられる。	R 2. 1. 8	R 2. 1. 9	R 2. 1. 9	
9	繰糸所北面	高所回転高窓にガラスが衝突し、ガラス1枚が破損した。	R 2. 1. 30	R 2. 1. 30	R 2. 1. 30	
10	社宅72	経年劣化による腐朽により、軒が折損し、屋根瓦が落下した。	R 2. 3. 11	R 2. 3. 11	R 2. 3. 17	
11	男子寄宿舍	経年劣化による腐朽により、天井板が落下し、き損した。	R 2. 3. 23	R 2. 3. 23	R 2. 3. 23	

## 田島弥平旧宅

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届け日	備考
1	桑場（経年劣化による）	桑場2階東側入り口上部の土壁の崩落	R 2. 3. 13	R 2. 3. 16	R 2. 3. 23	

## 高山社跡

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届け日	備考
		該当なし				

## 荒船風穴

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届け日	備考
		該当なし				

### 3. 群馬県世界遺産協議会及び各市町における有識者委員会の実施状況

群馬県世界遺産協議会は、県及び構成資産の所在する4市町、またオブザーバーとして「田島弥平旧宅」の緩衝地帯がかかっている埼玉県及び本庄市を構成員とし、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を恒久的かつ確実に保存するため、関係者が相互連携を図りながら、包括的保存管理計画に定める基本方針に基づき、統一的な運用を図ることを目的として、平成24年5月に設置された。

また、世界遺産登録後も、顕著な普遍的価値を次世代に確実に継承するにあたり、学術的・専門的な指導助言を得るため、群馬県世界遺産専門委員会が平成27年2月10日に設置されている。

さらに、構成資産が所在する各市町では、世界遺産登録前後から、その価値を将来に継承するための保存修理や活用方法について、有識者による委員会を立ち上げ、議論を重ねてきた。

ここでは、各会議等の実施状況を簡潔にまとめる。

#### (1) 群馬県世界遺産協議会

令和元年12月12日 第12回群馬県世界遺産協議会  
遺産影響評価・世界遺産センターの活用・活用計画策定について

#### (2) 群馬県世界遺産専門委員会

令和元年8月6日 第7回群馬県世界遺産専門委員会  
平成30年度モニタリング調査結果、遺産影響評価について協議

#### (3) 富岡市

令和元年7月22日 第18回富岡製糸場保存修理委員会、第11回富岡製糸場整備活用計画  
実行委員会（合同）  
総合防災設備事業、西置繭所展示設計進捗状況などについて報告  
社宅85保存整備事業について協議

令和元年10月27日 第2回富岡製糸場インタープリテーション検討委員会  
富岡製糸場インタープリテーションガイドライン(案)について協議

#### (4) 伊勢崎市

令和元年6月25日 田島弥平旧宅調査整備委員会小委員会  
東門の実施設計・発掘調査（現地視察含む）

令和元年10月17日 第18回田島弥平旧宅調査整備委員会  
東門の実施設計

令和元年3月18日 第19回田島弥平旧宅調査整備委員会（書面開催）  
東門の実施設計、発掘調査

(5) 藤岡市

- 令和元年7月29日 第1回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会  
石垣修復工事、カンソウバ解説板設置工事、人道橋本設工事について協議
- 令和2年1月29日 第2回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会  
石垣修復工事、カンソウバ解説板設置工事、人道橋本設工事について協議

(6) 下仁田町

- 令和元年6月28日 第1回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会  
現地視察、番舎遺構ゾーンの平地の整備工事と斜面地の整備工事実施計画について協議
- 令和2年2月18日 第2回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会  
令和2年度実施事業について協議

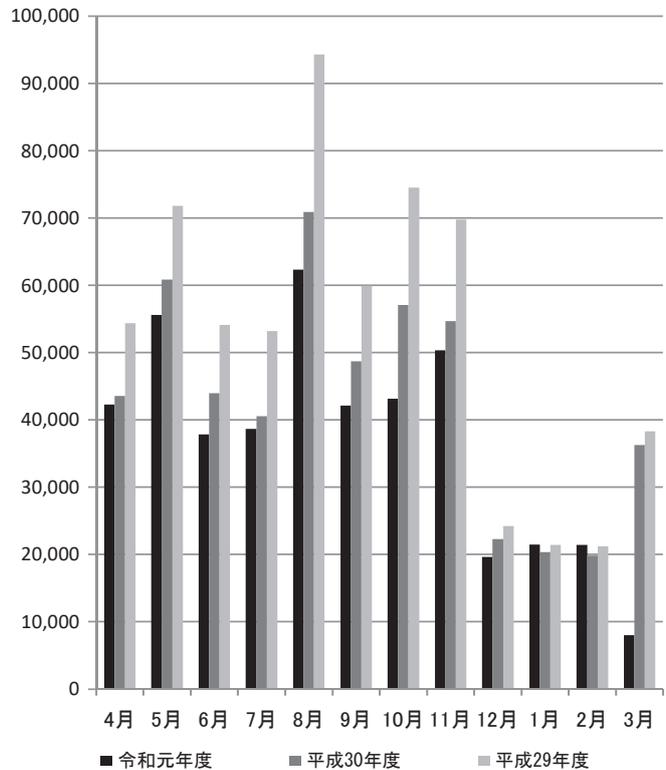
#### 4. 各構成資産への来訪者数の推移

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3月の来訪者数は大きく減少した（詳細は第1章（10頁）を参照）。

##### 富岡製糸場

単位：人

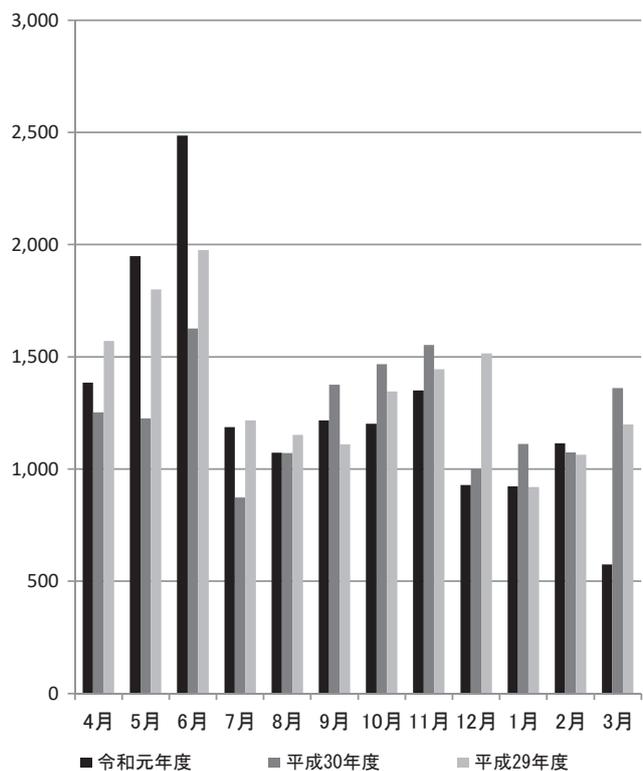
令和元年度		平成30年度		平成29年度	
4月	42,283	4月	43,565	4月	54,376
5月	55,585	5月	60,834	5月	71,820
6月	37,841	6月	43,944	6月	54,134
7月	38,656	7月	40,567	7月	53,171
8月	62,308	8月	70,915	8月	94,315
9月	42,140	9月	48,730	9月	59,934
10月	43,152	10月	57,073	10月	74,537
11月	50,330	11月	54,679	11月	69,778
12月	19,661	12月	22,269	12月	24,227
1月	21,463	1月	20,351	1月	21,447
2月	21,422	2月	19,861	2月	21,237
3月	7,999	3月	36,282	3月	38,312
合計	442,840		519,070		637,288



##### 田島弥平旧宅

単位：人

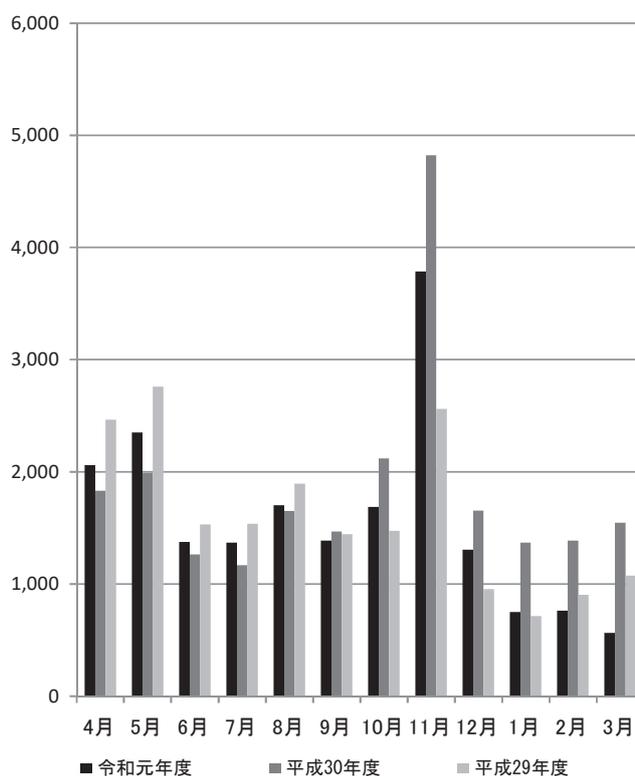
令和元年度		平成30年度		平成29年度	
4月	1,384	4月	1,253	4月	1,570
5月	1,948	5月	1,226	5月	1,800
6月	2,486	6月	1,626	6月	1,975
7月	1,187	7月	873	7月	1,216
8月	1,072	8月	1,071	8月	1,152
9月	1,217	9月	1,376	9月	1,110
10月	1,201	10月	1,467	10月	1,346
11月	1,350	11月	1,552	11月	1,445
12月	928	12月	1,001	12月	1,515
1月	922	1月	1,112	1月	920
2月	1,114	2月	1,074	2月	1,063
3月	575	3月	1,361	3月	1,199
合計	15,384		14,992		16,311



高山社跡

単位：人

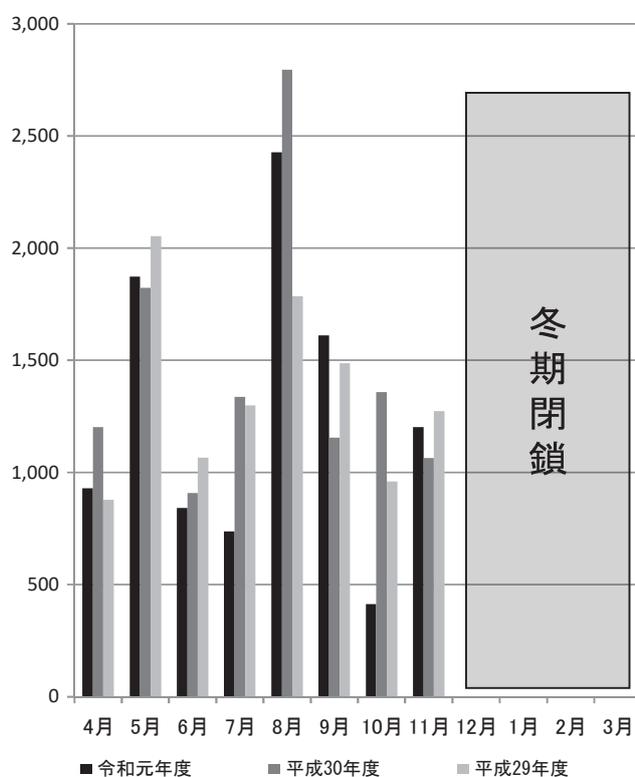
令和元年度		平成30年度		平成29年度	
4月	2,061	4月	1,832	4月	2,466
5月	2,353	5月	1,992	5月	2,762
6月	1,377	6月	1,265	6月	1,533
7月	1,370	7月	1,169	7月	1,538
8月	1,703	8月	1,653	8月	1,897
9月	1,387	9月	1,470	9月	1,444
10月	1,688	10月	2,122	10月	1,476
11月	3,786	11月	4,821	11月	2,562
12月	1,307	12月	1,656	12月	955
1月	751	1月	1,369	1月	716
2月	765	2月	1,389	2月	904
3月	564	3月	1,546	3月	1,075
合計	19,112		22,284		19,328



荒船風穴

単位：人

令和元年度		平成30年度		平成29年度	
4月	929	4月	1,201	4月	878
5月	1,873	5月	1,822	5月	2,053
6月	841	6月	908	6月	1,065
7月	737	7月	1,337	7月	1,299
8月	2,427	8月	2,795	8月	1,785
9月	1,611	9月	1,154	9月	1,486
10月	413	10月	1,357	10月	959
11月	1,201	11月	1,064	11月	1,273
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月		3月		3月	
合計	10,032		11,638		10,798



※12月～3月は冬期閉鎖

※10月11日（金）～10月31日（土）は令和元年東日本台風の影響により見学を中止した。

## 5. 周辺整備の状況

世界遺産登録を機に、資産そのものの整備のみならず、緩衝地帯内では見学者のアクセスや利便性向上のための整備や修景等が並行して行われている。

### (1) 富岡製糸場

富岡製糸場の正門前に位置する「旧葎塚製糸場」の保存整備が完了した。葎塚製糸場は、富岡製糸場の煉瓦と瓦の製造及び供給を請負い、開業後は工女賄方（食堂）や、工女募集等にも携わった葎塚直次郎氏が操業していた、明治初期の民間器械製糸場である。旧葎塚製糸場では富岡製糸場見学券販売所を設置し、富岡製糸場の利便性を向上させるとともに、旧葎塚製糸場内には発掘された遺物・地下遺構がみられるよう整備した。

また、上州富岡駅と市役所の間位置する富岡倉庫（1号・2号・3号・乾燥場）では富岡倉庫整備事業で進めてきた富岡倉庫1号倉庫（世界遺産センター）・3号倉庫（飲食・物販）はそれぞれ竣工し、令和元年度は2号倉庫を飲食・物販ができる施設として整備を進めた。



旧葎塚製糸場



富岡倉庫2号倉庫（石造）

### (2) 田島弥平旧宅

特になし。

### (3) 高山社跡

ガイダンス施設「高山社情報館」前に整備された花壇にて、地元の群馬県立藤岡北高等学校の協力を得て季節の植物の植栽等を実施した。

高山社跡と高山社跡交流センターをつなぐ人道橋の本設工事が完了し、高山社跡の見学者が県道を通らずに来場できるよう安全を確保するとともに、身体障害者も利用できるようバリアフリー化した。



高山社跡交流センター人道橋

#### (4) 荒船風穴

令和元年5月11日から、土日祝日のみ駐車場から荒船風穴見学者広場までの800m区間で無料シャトルバスを運行した。

また、駐車場から荒船風穴までの町道4406号線沿いにカーブミラーを3箇所設置した。



見学者広場に停車中のシャトルバス



新しく設置したカーブミラー

## 6. 群馬県及び各市町における基金の状況

群馬県及び構成資産が所在する各市町では、主に世界遺産となった資産を将来の世代に引き継ぐための保存修理や周辺整備、活用を目的として基金を設置している。

### (1) 群馬県

「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとする「ぐんま絹遺産」の継承に資する事業に役立てるため、平成27年10月16日に「世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」を設置した。令和元年度には3,127,948円を受け入れ、1,000,000円を世界遺産の文化財保存事業に、1,750,000円をぐんま絹遺産保存活用等推進事業に充当した。

令和2年3月31日時点 基金残高 13,402,627円

### (2) 富岡製糸場

世界遺産・国宝である富岡製糸場の文化遺産としての価値を適切に保存し、後世に引き継ぐとともに、富岡製糸場の保存活用及びその周辺整備事業の財源に充てるため平成20年9月24日に「富岡製糸場基金」を設置した。令和元年度には、2,758,560円を受け入れ、255,593,000円を富岡製糸場保存整備事業に充当し、6,000,000円を景観形成事業に充当した。

令和2年3月31日時点 基金残高 226,374,921円

### (3) 田島弥平旧宅

田島弥平旧宅を活用する事業の財源に充てるため、平成26年12月16日に「伊勢崎市田島弥平旧宅活用基金」を設置した。令和元年度には9,754円を受け入れた。

令和2年3月31日時点 基金残高 25,183,946円

### (4) 荒船風穴

荒船風穴の保存活用および今後の周辺整備事業の財源に充てるため、平成26年9月16日に「荒船風穴基金」を設置した。令和元年度には6,989,805円を受け入れ、3,207,000円を文化財調査保護事業に充当した。

令和2年3月31日時点 基金残高 26,153,810円

## 7. 調査研究事業の実施状況

## (1) 調査研究事業

事業名	事業主体	内容
元従業員ネットワークづくり	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	世界遺産登録の際に、世界遺産委員会から女性労働者の労働環境について調査を進めるよう勧告を受けた。富岡製糸場における労働の記憶を後世に引き継ぐ仕組みをつくる必要があることから、元従業員ネットワーク（連絡名簿）をつくり、系統だてて聞き取り調査が行えるようなシステムを構築するため、元従業員の方への「元従業員のネットワーク」の参加を募り連絡名簿の作成をした（参加募集は継続中）。
女性労働環境等研究委員会による調査研究	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	世界遺産登録の際に、世界遺産委員会から女性労働者の労働環境について調査を進めるよう勧告を受けた。このことについて、「富岡製糸場女性労働環境等研究委員会報告書」を刊行した。
筑波大学松井研究室との共同研究	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	礎石及び煉瓦の劣化防止や建物内の環境調査など、保存科学的観点から、文化財建造物の保存環境について調査研究を行った。
長屋門修復にかかる周囲の遺構調査	藤岡市教育委員会文化財保護課	発掘された遺構は「カンソウバ」と呼ばれていた場所である。文献によれば高山武十郎が考案し、大正2年に建設した殺蛹乾燥施設だと考えられる。
群馬県立歴史博物館資料調査事業	群馬県立歴史博物館藤岡市教育委員会文化財保護課	高山社の蚕書と乾板写真をとおり、当時の養蚕の実態について明らかにした。
田島弥平旧宅発掘調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	現在整備を行っている別荘は隠居の一部または厩を移築したものだと思われることから、想定される新蚕室基壇及び主屋と新蚕室基壇間の通路を中心に調査を行った。新蚕室基壇からは浅間石割石を主体とした集石を検出したが、隠居の北側・東側の境界を確認することは出来なかった。また、主屋と新蚕室基壇の間では、1箇所表面を面取りした角閃石安山岩を検出したが、その他に厩の礎石や礎石の痕跡を確認することが出来なかった。
田島弥平旧宅史資料調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	田島弥平旧宅所蔵の史資料のうち、島村蚕種株式会社の書類、文庫蔵、種蔵の史料を対象とし、未整理分の史資料の分類、目録作成、データ入力を行った。蚕種販売で使用された印章類や明治期に撮影された弥平家での葬儀の写真など、今後田島弥平旧宅の調査を行ううえで参考にし得る史料が発見された。
定点観測業務	下仁田町教育委員会	平成26年度より保存管理に役立つ目的で、石積みとその隣接地崩落岩の移動の有無や動向の継続的な観測を開始した。現在はトータルステーションを19箇所設置、観測し、13箇所でクラックゲージによる観測を実施している。また、壁の傾斜把握のため伸縮計1箇所と、温湿度計10箇所を設置し、観測している。

## (2) 報告書等の刊行

書名	発行機関	発行日	内容
富岡製糸場総合研究旧センター報告書	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	R2.3.31	調査研究を行い報告書を発行した。『令和元年度 富岡製糸場総合研究センター報告書』以下、論文タイトル ・三井家経営期についての一考察 ・細谷製糸会社について ・フランス式繰糸機におけるケンネル式とその位置づけ ・富岡製糸場の影響を受けた製糸場「富国館」について ・富岡製糸場の水溜（水槽）に揚水したポンプに関する一考察
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書9	下仁田町教育委員会	R2.3.31	令和元年度事業として実施した、管理棟跡の整備着工と周辺調査について報告書を発行した。また、定点観測と冷風温湿度の計測結果、冷風速調査結果、春秋館資料の調査・研究の一部を載せている。

## 8. 日本遺産・ぐんま絹遺産

### (1) 日本遺産

群馬県からは、平成27年4月に「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」が認定された。これは、絹産業に従事した女性の活躍の物語である。桐生市・甘楽町・中之条町・片品村に所在する計13件の構成文化財からストーリーが成り立っている。

令和元年度は、群馬県公式アプリ「きぬめぐり」を活用したスタンプラリーを実施したほか、県内外のイベントにおいて普及啓発、7つの構成文化財に設置されている標柱の補修を行った。

### (2) ぐんま絹遺産

群馬県では、県内各地に残る絹に関連する遺産を再評価し、保存活用を図るため、平成23年度から「ぐんま絹遺産」の登録を行っている。絹遺産をネットワーク化することにより、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と各地に残る絹遺産の連携を推進し、本県の地域振興、観光及び文化的事業の新たな核にしようとするものである。また、今も群馬県に息づく養蚕、製糸、織物などの絹産業を、観光文化産業的な面から再生を図る一助とするものでもある。

令和元年度には新たに2件を追加登録した。これにより、「ぐんま絹遺産」は102件、県内25市町村に所在となった。

#### 令和元年度に追加登録したぐんま絹遺産

	登録番号	登録日	名 称	所在地	文化財指定等
1	第01-101号	R 2 . 1 . 23	高崎地域の養蚕・製糸・機織資料	高崎市	
2	第01-102号	R 2 . 1 . 23	塩原家住宅（旧塩原蚕種株式会社社屋）他蚕種業関係施設	前橋市	国指定重文



高崎地域の養蚕・製糸・機織資料



塩原家住宅（旧塩原蚕種株式会社社屋）  
他蚕種業関係施設

## 第 3 章

# 普及関連事業の実施状況

## 1. 世界文化遺産登録5周年記念事業「シルク博」

群馬県と上毛新聞社等は、世界遺産やぐんま絹遺産をはじめとする県内の絹遺産や、絹に関する歴史文化を活用した新しい地域づくりの更なる強化充実を図るため、平成24年度に「シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会」を発足。この実行委員会が主体となり県内各地で多彩なイベント等を展開している。

令和元年度は「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録5周年を記念し、「次世代につながる世界遺産」をテーマにした「シルク博 in 富岡」を令和元年10月26日、富岡製糸場と富岡市庁舎前広場で開催予定であったが、10月12日の令和元年東日本台風（台風第19号）により富岡市が大きな被害を受けたことなどから中止することとし、その代替事業として、10月26日に「シルク博」紙面座談会を実施した。また、連携事業として、伊勢崎市、藤岡市及び下仁田町において企画展やイベントを開催するとともに、構成資産の写真と解説文を掲載した世界遺産カードを制作した。

(1) 日程：令和元年10月26日（土） ※紙面掲載日 翌27日（日）

(2) 会場：上毛新聞社本社

(3) 主催：群馬県、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町、群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会、シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会、シルクカントリーぐんま連絡協議会、富岡製糸場世界遺産伝道師協会、フィールドミュージアム「21世紀のシルクカントリー群馬」推進委員会、上毛新聞社

(4) 内容：

◇紙面座談会

「シルク博 in 富岡」で基調講演を予定していた講師による提言と、パネルディスカッションを予定していたパネリストによる座談会、トークショーを予定していた講師によるQ&A等を、上毛新聞の紙面を使って広く県民等に周知した。

○提言「世界遺産の持続可能な保全・活用に向けて」

講師：岡田 保良氏（日本イコモス国内委員会委員長、国土舘大学イラク古代文化研究所教授）

○紙面座談会「絹文化を未来に伝えるために」

パネリスト：岡田 保良氏（同上）

小池 利佳氏（赤煉瓦ネットワーク運営委員）

高林 千幸氏（岡谷蚕糸博物館館長）

中野 紘子氏（座繰り染織家）

コーディネーター：藤井 浩氏（上毛新聞社顧問論説委員）

○地元高校生の質問に答えるQ&Aコーナー

回答者：高林 千幸氏（同上）

## 2. 絹文化継承プロジェクト

県内には、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとした絹遺産が多く残っており、絹文化や絹産業も脈々と受け継がれてきた。しかし、子ども達がこれらに触れる機会が減少し、次世代への継承が困難になっている。そこで、絹文化を身近に知る機会として、平成27年度から令和元年度にかけて『校旗を作ろうプロジェクト』を実施した。



### (1) 校旗を作ろうプロジェクト

#### 事業内容

- ・ 小学校1校当たり約500～600頭の蚕を飼育
- ・ 繭を製糸し、できた生糸を利用して100cm×75cmの絹布を作成
- ・ 絹布に刺繍やプリントで校章をあしらい、校旗を完成
- ・ 学習発表会及び完成した校旗を展示する発表会を開催



小学校でのカイコの飼育の様子

### (2) 総括

5年間でのべ241校が事業に参加した。事業実施後のアンケートでは、ほぼ全ての学校が児童の絹文化への関心が高まったまたは非常に高まったと回答し、児童に養蚕・製糸・織物の基礎を学んでもらい世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」及び県内絹産業や絹文化に親しんでもらうという所期の目的を達成した。

事業の実施に当たっては、群馬県内の絹産業に関係する団体・企業に協力を仰いだ。現在も養蚕・製糸をはじめとする絹産業で活躍する人たちがいる「絹の国ぐんま」ならではの事業といえる。

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計241校参加
44校	45校	50校	58校	44校	



完成した校旗



県総合教育センターでの展示会

### 3. 日本遺産コラム風旅ガイド WEB ランディングページ

日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」の価値や魅力を発信するため、著名人や一般のインフルエンサーの方が、構成文化財やその周辺の観光スポット、飲食店等を巡った様子を WEB ランディングページ「きぬ旅」にまとめて公開した。若い世代にも、日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」を含む「ぐんま絹遺産」を知ってもらうためのコンテンツとして活用する。

併せてインスタグラムを開設し、サイトを閲覧して追体験をした方による「#ぐんまきぬ旅」の投稿を呼びかけ、観光素材としての新たな魅力発掘を試みている。

#### (1) 公開日

令和2年3月3日（火）

#### (2) 特徴

県内を中心に活躍するモデルの横塚沙弥加さんと一般のインフルエンサーの方が、日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」の構成文化財のある市町村（桐生市、甘楽町、中之条町、片品村）を巡った旅コラムを公開。女子旅、親子旅、カップル旅に分かれて、おすすめスポットを紹介している。



#### 4. 各市町における普及関連事業

構成資産の所在する4市町においても様々な普及啓発事業が行われた。主な事業は以下のとおりである。

##### (1) 富岡市

実施日	事業名
令和元年6月23日	富岡製糸場世界遺産登録5周年記念コンサート
令和元年7月20日～8月18日	世界遺産登録5周年記念 「楽しく学ぼう富岡製糸場キッズ検定～目指せ！製糸場博士～」
令和元年8月24日、12月21日	世界遺産登録5周年記念「特別演奏会」
令和元年9月21日～10月20日 令和元年12月27日～令和2年1月29日 令和2年2月29日～3月5日	世界遺産登録5周年記念 「富岡製糸場と花まゆ～繭から生まれた花」展
令和元年10月4日～6日	富岡製糸場開業記念 映画「紅い襷～富岡製糸場物語～」特別上映
令和元年11月3日	世界遺産キッズプログラム

##### (2) 伊勢崎市

実施日	事業名
令和元年11月1日～25日	田島弥平旧宅案内所企画展 「島村の宮中養蚕奉仕と渋沢栄一」
毎月1回第3日曜日	田島弥平旧宅主屋1階上段の間公開

##### (3) 藤岡市

実施日	事業名
令和元年7月13日～14日	鬼石夏祭り世界遺産PRイベント
令和元年8月10日～11日	藤岡祭り「世界遺産フェア」
令和元年10月15日～27日	高山社跡床の間展覧会
令和元年10月12日～12月1日	高山社跡世界遺産登録5周年記念藤岡歴史館秋季企画展 「蚕種と風穴」
令和元年10月19日、20日	「高山社跡」世界遺産登録5周年記念フェスタ

##### (4) 下仁田町

実施日	事業名
令和元年9月11日	かぶら文化講座 「荒船風穴の役割と魅力～その後明らかになったこと～」
令和元年10月13日～11月30日	下仁田町歴史館特別展示 「春秋館 新発見展－荒船風穴経営母体の姿－」
令和元年10月19日	春秋館新発見展 講演会

## 5. 主な民間の活動

### (1) 富岡製糸場と絹産業遺産群全体

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
各種普及広報活動	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	通年（のべ200回）	イベント会場や学校での解説、体験等
世界遺産キャンペーン	シルクカントリーぐんま連絡協議会他	R 1. 8. 24～ 8. 25	ショッピングモールでの展示・体験イベント
伝道師養成講座	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	R 1. 8. 30～ 8. 31 R 1. 9. 7	新たな伝道師の養成
シルク博 in 富岡	シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会他	R 1. 10. 27 (紙面掲載日)	紙面座談会等

### (2) 富岡製糸場関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
解説ボランティア	群馬県立富岡高等学校	年間約80回	富岡製糸場のポイント解説のボランティアを実施
お富ちゃんボランティア	群馬県立富岡高等学校	年間約100回	お富ちゃんの写真撮影のボランティアを実施
フランス式繰糸器実演ボランティア	群馬県立富岡高等学校	年間約25回	フランス式繰糸器の復元器を用いた繰糸実演のボランティアを実施
清掃ボランティア	富岡市及び民間団体等	第2土曜 第4土曜 第4日曜	場内除草を実施
花壇維持管理	群馬県立富岡実業高等学校	随時	場内の花壇にピオラやサルビアといった季節の花の定植及び維持管理を実施
観桜会	富岡製糸場観桜会実行委員会	H31. 4. 9	場内の桜の花見と各種交流イベントを開催
七夕飾り	高崎商科大学	R 1. 7. 5～ 7. 7	見学者が短冊を記入し取付けられるよう、場内に短冊用の竹を設置
繭玉飾り	甘楽富岡蚕桑研究会	R 2. 1. 11～ 1. 19	繭の豊作への願い及び伝統行事の継承として場内に繭玉飾りを設置

## (3) 田島弥平旧宅関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
ふかや花フェスタ	みちくさ塾	H31. 4. 27～4. 28	まゆクラフトの作製体験、「富岡製糸場と絹産業遺産群」のチラシを配布
島村渡船フェスタに伴う田島弥平旧宅公開イベント	ぐんま島村蚕種の会	R 1. 5. 19	現地において来訪者に対してガイドを実施
世界遺産登録5周年記念フェスタ	世界遺産登録5周年記念フェスタ実行委員会	R 1. 6. 19	うどん、煮ぼうと、野菜等の販売、芸能発表会、写真展、大型養蚕農家公開、お茶会等の実施
七夕まつりにぎわい広場	みちくさ塾	R 1. 7. 13～7. 14	まゆクラフトの作製体験を実施
清掃ボランティア活動	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	R 1. 11. 9	田島弥平旧宅内の新蚕室跡を中心に除草を実施
田島弥平旧宅秋の公開イベント	みちくさ塾、ぐんま島村蚕種の会	R 1. 11. 17	みちくさ塾は、まゆクラフト体験の指導、ぐんま島村蚕種の会は田島弥平旧宅で来訪者に対してガイドを実施
ボランティアフェスティバル	ぐんま島村蚕種の会、境いきいきアイ、みちくさ塾	R 2. 2. 2	ぐんま島村蚕種の会は、田島弥平旧宅の紹介パネルの展示・解説、パンフレットの配布、島村関係資料・写真誌・桑茶の配布、境いきいきアイは、田島弥平旧宅や境地域の写真展示、みちくさ塾は、まゆクラフトの作製体験を実施

## (4) 高山社跡関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
講演会	高山社顕彰会	R 1. 5. 25	講演会「高山社と荒船風穴」
藤岡市まちづくりシンポジウム講演会	藤岡市まちづくりシンポジウム実行委員会	R 1. 6. 1	講演会「『まち映画』で人と地域を未来を繋ぐ」
高山社跡世界遺産登録5周年記念講演会	高山社顕彰会	R 1. 6. 30	講演会「高山社の養蚕改革」
座繰り伝承教室	高山社顕彰会	①R 1. 11. 11 ②R 1. 11. 14	座繰りの組立方法や煮繭・糸挽きの方法までの体験教室を実施
藤岡市まちづくりシンポジウム	藤岡市まちづくりシンポジウム実行委員会	R 1. 12. 7	「藤岡かがやきプロジェクト」と題したパネルディスカッション等を実施
藤岡まち映画	藤岡まち映画製作委員会	R 1 を通して	藤岡まち映画「コウとチョウゴロウの夏」を製作
高山社跡解説ボランティア	高山社顕彰会	随時	藤岡市内の小中学校（小学4年生・中学2年生）を対象とした「高山社学」やGW等の解説を実施

(5) 荒船風穴関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
荒船風穴除草作業	荒船風穴友の会	①H31. 4. 18 ②R 1. 7. 13	史跡内や周辺の外来植物（ヒメジオン・ハルジオン・セイヨウタンポポなど）の除草や清掃を実施
令和元年度通常総会及び学習会	荒船風穴友の会	R 1. 5. 16	総会後に下仁田町歴史館秋池館長による、荒船風穴に関する学習会を開催
地域貢献活動	神戸建設株式会社 (現・みなしろ建設株式会社)	R 1. 6. 1	社員と社員の家族が荒船風穴周辺の道路清掃や除草活動を実施
世界遺産登録 5周年記念マルシェ	荒船風穴友の会	R 1. 6. 22	荒船風穴関連グッズの販売やPR活動を実施
第6回全国風穴サミット in 東京	荒船風穴友の会	R 1. 7. 19~ 7. 20	荒船風穴のPRなどを実施
世界遺産荒船風穴&ジオパーク 缶バッジラリー	荒船風穴友の会	R 1. 8. 1 ~ 10. 31	缶バッジ配付施設（荒船風穴、下仁田町歴史館、下仁田町自然史館、神津牧場、中之嶽神社、道の駅しもにた）を回り、缶バッジをトートバッグに付けて集める缶バッジラリーを開催

## 6. 群馬県及び各市町からの発行物一覧、群馬県提供写真利用許諾件数

## (1) 群馬県

名 称	発行部数	概 要
平成30年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報	400	平成30年度における出来事や事業記録をまとめた冊子
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」子ども向けパンフレット	17,000	子ども向けパンフレット

## (2) 富岡市

名 称	発行部数	概 要
富岡製糸場しおり（一般用・日本語版）	200,000	
（一般用・中国繁体字版）	500	
富岡製糸場しおり（子供用）	50,000	子供用・見学者用しおり
富岡製糸場内ガイダンス展示室内用4種類パンフレット	80,000	ガイダンス展示室内に置くパンフレット

## (3) 伊勢崎市

名 称	発行部数	概 要
養蚕新論ノート	1,000	田島弥平が著した養蚕新論の表紙をデザインしたA5判ノート
田島弥平旧宅パンフレット	30,000	

## (4) 藤岡市

名 称	発行部数	概 要
高山社跡リーフレット（日本語）	20,000	高山社跡の歴史や功績等を解説

## (5) 下仁田町

名 称	発行部数	概 要
荒船風穴リーフレット（観音折り）	12,000	荒船風穴の歴史や役割、仕組みなどを写真や図を多用して紹介。現地や町内各所、関連イベントなどで配付している。
荒船風穴リーフレット（二つ折り）	2,000	見開きで荒船風穴へのアクセスや周辺の観光情報を紹介。現地や町内各所、関連イベントなどで配付している。
案内マップ	4,000	荒船風穴へのアクセスを平日ルートと土日祝日ルートに分けて両面で紹介。町内各所、関連イベントなどで配付している。

## (6) 群馬県提供写真利用許諾件数

県機関…1件、県内市町村…6件、民間企業等（※）…11件

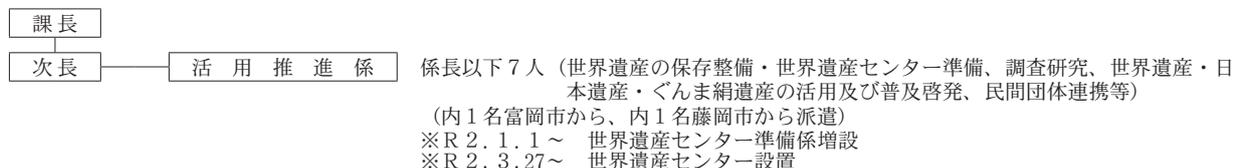
（※）民間企業等の利用目的の主な内訳

広告・広報…4件、書籍・雑誌…7件

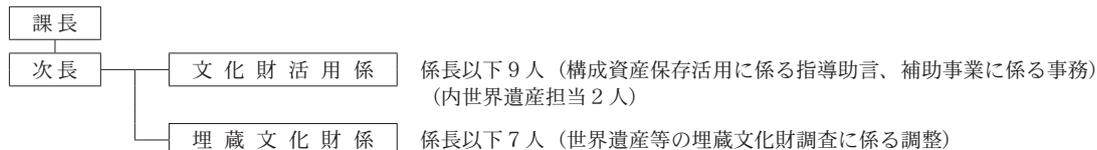
## 県及び各市町の組織・体制（H31.4.1現在）

### （１）群馬県

#### 《世界遺産課》

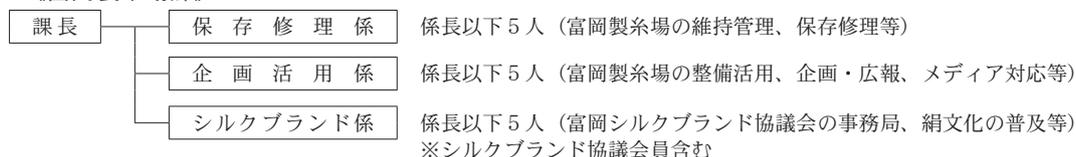


#### 《文化財保護課》



### （２）富岡市

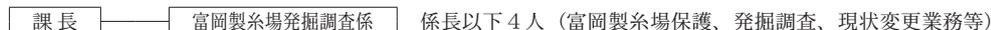
#### 《富岡製糸場課》



#### 《富岡製糸場総合研究センター》

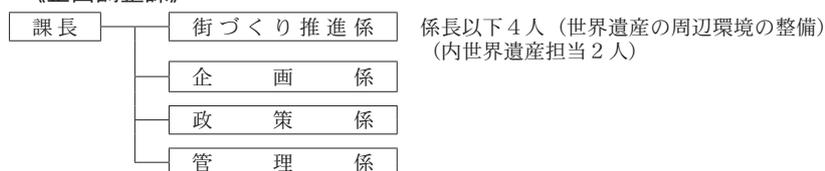


#### 《文化財保護課》

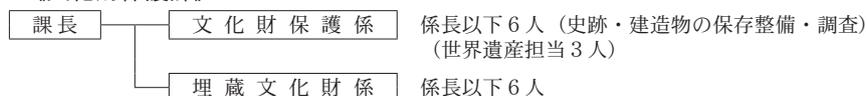


### （３）伊勢崎市

#### 《企画調整課》

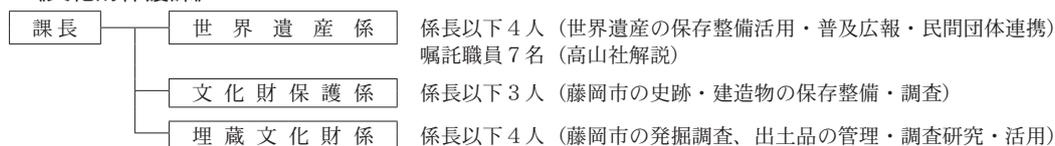


#### 《文化財保護課》



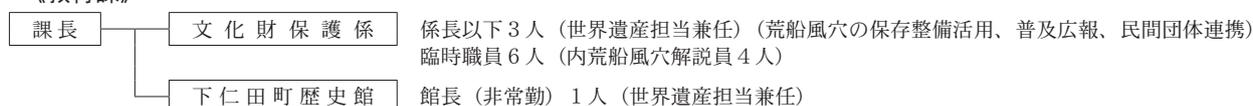
### （４）藤岡市

#### 《文化財保護課》



### （５）下仁田町

#### 《教育課》



## 利用案内 (R 2.4.1 現在)

### 富岡製糸場

- [場所] 富岡市富岡1-1
- [交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩約15分  
車／上信越自動車道富岡 I. C. から各市営駐車場まで約10分、有料駐車場から徒歩約10分、無料駐車場から徒歩約20分
- [時間] 9時～17時 (受付は16時30分まで)
- [休日] 12月29日～31日  
※点検・整備等で臨時休場となる場合があります。
- [料金] 大人1,000円、高校・大学生(要学生証)250円、小・中学生150円
- [見学ガイド]  
定時解説(約40分)あり  
(有料1人1回200円)
- [問合せ先]  
富岡製糸場総合案内所  
TEL 0274-67-0075  
※本書記載事項に関する問い合わせ先  
富岡市富岡製糸場課  
TEL 0274-64-0005
- [ホームページ]  
<http://www.tomioka-silk.jp/hp/index.html>

### 田島弥平旧宅

- [場所] 伊勢崎市境島村2243
- [交通] 公共交通機関／JR 高崎線本庄駅からタクシー約20分、東武伊勢崎線境町駅からタクシー約15分、JR 上越新幹線本庄早稲田駅からタクシー約25分  
車／関越自動車道本庄児玉 I. C. から駐車場まで約20分、駐車場から徒歩約10分
- [時間] 9時～16時  
※個人宅で現在も居住しているため、見学の際はご配慮ください。見学範囲は庭及び桑場1階。その他の建物内部は原則非公開。  
※第3日曜日に主屋1階上段の間を公開しています。
- [休日] 12月28日～1月4日
- [見学ガイド]  
サポートガイド職員による解説／団体見学の際は案内所に問い合わせください。
- [問合せ先]  
田島弥平旧宅案内所  
TEL 0270-61-5924  
伊勢崎市教育委員会文化財保護課  
TEL 0270-75-6672
- [ホームページ]  
<http://www.city.isesaki.lg.jp>

### 高山社跡

- [場所] 藤岡市高山237
- [交通] 公共交通機関／JR 高崎線新町駅またはJR 八高線群馬藤岡駅からバス約35分、JR 八高線群馬藤岡駅からタクシー約20分(観光タクシーあり)  
車／上信越自動車道藤岡 I. C. から約20分、駐車場から徒歩約5分
- [時間] 9時～17時  
(高山社情報館では、高山社に関する資料を展示しているのでご利用ください。)
- [休日] 12月28日～1月4日
- [料金] 大人500円(高校生以下、藤岡市在住者、障害者の方は無料)
- [見学ガイド]  
解説員が常駐(無料)
- [問合せ先]  
高山社情報館  
TEL 0274-23-7703  
藤岡市教育委員会文化財保護課  
TEL 0274-23-5997
- [ホームページ]  
<http://www.city.fujioka.gunma.jp/>

### 荒船風穴

- [場所] 下仁田町南野牧甲10690-2外
- [交通] 公共交通機関／上信電鉄下仁田駅からタクシー約30分(観光タクシー)  
車／上信越自動車道下仁田 I. C. から約50分、駐車場から徒歩約20分  
【注意】急勾配な山道のため、動きやすい服装でお越しください。
- [時間] 9時30分～16時(受付は15時30分まで)
- [休日] 12月～3月は冬季閉鎖  
(下仁田町歴史館では、荒船風穴に関する資料を展示しているのでご利用ください。)
- [料金] 大人500円(高校生以下、下仁田町在住者、障害者の方は無料)
- [見学ガイド]  
解説員が常駐(無料)
- [問合せ先]  
下仁田町歴史館  
TEL 0274-82-5345
- [ホームページ]  
<https://www.town.shimonita.lg.jp/>

## 利用案内 (R 2.4.1 現在)

### 群馬県立世界遺産センター

#### 「世界を変える生糸いとの力」研究所

[場所] 富岡市富岡1450-1

[交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩  
1分

車／上信越自動車道富岡 I.C. から無料駐車場  
場まで約10分、無料駐車場から徒歩約3分

[時間] 9時～17時

[休日] 3月～11月 毎月最終水曜日

12月～2月 毎週水曜日

12月29日～31日

[見学ガイド]

解説員が常駐 (無料)

[問合せ先]

群馬県立世界遺産センター

TEL 0274-67-7821

[ホームページ]

<https://worldheritage.pref.gunma.jp/whc/>

## 令和元年度 「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

---

編集・発行 群馬県地域創生部文化振興課  
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

発行日 令和2年12月

印刷・製本 朝日印刷工業株式会社